

宮古島市の健全化判断比率

宮古島市の平成25年度決算に基づく各数値は…

○「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」のいずれの指標も早期健全化基準(イエローカード)を下回る水準、「資金不足比率」の指標は、経営健全化基準を下回る水準となっており、健全であるといえます。

| 指標 | 宮古島市 | | 早期健全化基準 | 財政再生基準 | 備考 |
|-----------|--------|--------|------------------|--------|--|
| | 平成25年度 | 平成24年度 | | | |
| ①実質赤字比率 | — | — | 12.53% | 20.0% | 一般会計等の実質収支は約22億円の黒字となっています。 ※「—」の表示は、黒字を示しています。 |
| ②連結実質赤字比率 | — | — | 17.53% | 30.0% | 全会計の実質収支は、約28億円の黒字となっています。 ※「—」の表示は、黒字を示しています。 |
| ③実質公債費比率 | 8.2% | 9.00% | 25.0% | 35.0% | 【0.8ポイント改善】 普通交付税及び臨時財政対策債の伸びが主な要因です。 |
| ④将来負担比率 | 64.4% | 69.1% | 350.0% | | 【4.7ポイント改善】 各種充当可能基金残高の増が主な要因です。 |
| ⑤資金不足比率 | — | — | 経営健全化基準 20.0% | | 公営企業会計毎の資金不足額の事業規模に対する比率です。 ※「—」の表示は、黒字を示しています。 |

○早期健全化基準

健全化判断比率の4指標(①～④)のうち、いずれかが早期健全化基準以上となった場合は、財政健全化計画を策定し、自主的かつ計画的に財政の健全化に取り組むこととなります。

○財政再生基準

「将来負担比率」を除く健全化判断比率の3指標(①～③)のうち、いずれかが財政再生基準以上となった場合は、財政再生計画を策定し、国等の監督の下、確実な財政再建に取り組むこととなります。

宮古島市の実質収支・連結実質収支の状況

約22億円の
黒字

(単位:千円)

| 区分 | 対象会計 | | 実質収支額 | | |
|-----------------------|--------|-------------------|------------|-----------|-------------|
| | | | 平成25年度 | 平成24年度 | 増減(H25－H24) |
| 連結実質赤字比率 の対象 | ① | 一般会計等 | 2,170,049 | 1,886,542 | 283,507 |
| | ② | 国民健康保険事業 特別会計 | 3,515 | 1,737 | 1,778 |
| | ③ | 介護保険特別会計 | 19,953 | 6,947 | 13,006 |
| | ④ | 後期高齢者医療 特別会計 | 374 | 537 | △ 163 |
| | ⑤ | 水道事業会計 | 596,173 | 594,881 | 1,292 |
| | ⑥ | 公共下水道事業 特別会計 | 0 | 0 | 0 |
| | ⑦ | 農漁業集落排水事業 特別会計 | 0 | 0 | 0 |
| | ⑧ | 港湾事業特別会計 | 1 | 1,531 | △ 1,530 |
| | 計(①～⑧) | | 2,790,065 | 2,492,175 | 297,890 |
| ⑨ | 標準財政規模 | 19,207,851 | 18,986,172 | 221,679 | |
| 実質赤字比率(%) : ①/⑨ | | △ 11.29 | △ 9.94 | △1.35ポイント | |
| 連結実質赤字比率(%) : (①～⑧)/⑨ | | △ 14.52 | △ 13.13 | △1.39ポイント | |

連結では約28億
円の黒字

実際の報告様式に基づき「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は負の値で表示されていますが、黒字であることを意味しています。